リリースノート：開発用ライブラリ　URW API（950MHz）

Ver：1.11

リリース日：2011 年 12 月 26 日

機能追加点

・　なし

修正点

・　動作モード中における他の関数処理における不具合を修正

・　f ファミリ(USB)では仮想 COM ポートとして通信するように変更

・　ID 取得の際、取得した EPC 長に不正(63 バイト以上)があった場合、バッファオーバーフローが発生する不具合を修正

申し送り

・　なし

レガシーバージョンとの互換性

・　URW-SP1 ファームウエア(so0102)では、so_ReadTagID_Single 関数は使用できません。

・　URW-SP1 ファームウエア(so0103)では、so_WriteTagData_CustomVerify 関数は使用できません。

動作確認 OS

・　Windows XP(32bit)

・　Windows Vista(32bit)

・　Windows 7(32bit)

リリースノート：開発用ライブラリ　URW API（950MHz）

Ver：1.10

リリース日：2011 年 05 月 31 日

機能追加点

- アンテナ切替器、バッテリオプションに対応
- 自局アドレス、宛先アドレス設定/取得関数を追加
- TypeCTagID_T 構造体にアンテナ番号を追加

修正点

- Bluetooth アダプタとの接続に失敗する不具合の修正
- 複数台で接続、切断を繰り返すとエラーが発生する不具合の修正
- タグ移動時通知の停止に約 3 秒掛かる問題を修正

申し送り

- なし

レガシーバージョンとの互換性

- URW-SP1 ファームウエア(so0102)では、so_ReadTagID_Single 関数は使用できません。
- URW-SP1 ファームウエア(so0103)では、so_WriteTagData_CustomVerify 関数は使用できません。

動作確認 OS

- Windows XP(32bit)
- Windows Vista(32bit)
- Windows 7(32bit)

リリースノート：開発用ライブラリ　URW API（950MHz）

Ver：1.09

リリース日：2010 年 12 月 13 日

機能追加点

・　なし

修正点

・　タグ移動時通知における受信漏れの不具合を修正

・　Sobal URW API 取扱説明書の記述を上記に沿って修正

申し送り

・　なし

レガシーバージョンとの互換性

・　URW-SP1 ファームウエア(so0102)では、so_ReadTagID_Single 関数は使用できません。

・　URW-SP1 ファームウエア(so0103)では、so_WriteTagData_CustomVerify 関数は使用できません。

動作確認 OS

・　Windows XP(32bit)

・　Windows Vista(32bit)

・　Windows 7(32bit)

リリースノート：開発用ライブラリ　URW API（950MHz）

Ver：1.07

リリース日：2010 年 09 月 10 日

機能追加点

- 変調度コマンドを追加
- タグ検出パターンの追加により、パターンを指定するオプション引数を追加
- SP ファミリ複数台制御に対応

修正点

- so_ReadTagID_Single 関数のタグ ID 長取得における不具合を修正
- LAN 接続時、so_ReadTagID_Multiple 関数のコールバックで常に 0 を返すと、切断後の接続ができなくなる現象に対応
- so_StartOperatingMode 関数呼び出し後、他のコマンド関数の挙動に生じた不具合に対応
- so_ReadTagID_Multiple 関数を連続で呼び出すと、先に呼び出した関数が終了してしまう現象に対応

申し送り

- なし

レガシーバージョンとの互換性

- URW-SP1 ファームウエア(so0102)では、so_ReadTagID_Single 関数は使用できません。
- URW-SP1 ファームウエア(so0103)では、so_WriteTagData_CustomVerify 関数は使用できません。

動作確認 OS

- Windows XP(32bit)
- Windows Vista(32bit)
- Windows 7(32bit)

リリースノート：開発用ライブラリ　URW API（950MHz）

Ver：1.05

リリース日：2010 年 03 月 26 日

機能追加点

・　なし

修正点

・　UP-10 との通信に使用していた rfidsovalvb.dll の機能を盛り込む

・　タグ操作系関数からタイムアウトを削除

・　so_ReadTagID_Multiple 関数と so_StopReadTagID_Multiple 関数を繰り返すと ERR_TIME_OUT のエラーが返る不具合に対応

・　バージョン表記を変更

申し送り

・　so_StartOperatingMode 関数呼び出し後の各コマンド関数において、動作が不安定となります。動作モード中は、他のコマンド関数を呼び出さないようにしていただくか、接続/切断処理は動作モード停止中に行っていただくことで回避することができます。

・　so_ReadTagID_Multiple 関数に指定したコールバック関数の戻り値が常に 0 であると、LAN で再接続した際に so_CommSetupIP 関数が制御を返さない可能性があります。コールバック関数の戻り値は常に 1 とし、停止する際は so_StopReadTagID_Multiple 関数を呼び出すことで回避することができます。

レガシーバージョンとの互換性

・　rfidsobalvb.dll が不要となります。

・　タイムアウト時間が 30 秒から 3 秒に変更になります

・　(タグ操作系関数除く)。

・　UP-10 so0102 以前のファームウエアバージョン搭載の機器には、使用できません。

・　(so_ReadTagID_Single 関数を呼び出すと、タイムアウトとなります。)

動作確認 OS

- Windows XP(32bit)
- Windows Vista(32bit)

リリースノート：開発用ライブラリ　URW API（950MHz）

Ver：1.03

リリース日：2010 年 02 月 03 日

機能追加点

- 周波数ホッピングの固定モードに対応
- Read Type C Tag ID Single コマンドにおける終了通知モードに対応
- NXP のカスタムコマンド（EAS コマンド）に対応

修正点

- タイムアウト時間の変更
- 仮想 COM ポート使用時の不具合修正

申し送り

- なし

レガシーバージョンとの互換性

- タイムアウト時間が 3 秒から 30 秒に変更になります。
- UP-10 so0102 以前のファームウエアバージョン搭載の機器には、使用できません。
  (so_ReadTagID_Single 関数を呼び出すと、タイムアウトとなります。)

動作確認 OS

- Windows XP(32bit)
- Windows Vista(32bit)